

通常総代会議事録

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 1 総代会の種類 | 第62回通常総代会 |
| 1 総代会招集月日 | 令和6年5月14日 |
| 1 開催日時 | 令和6年5月28日 午前10時00分 |
| 1 開催場所 | 宇都宮市宿郷2丁目10番11号 栃木県美容専門学校 講堂 |
| 1 総代の総数 | 50名 |
| 1 出席総代数 | 50名 (内委任状出席10名 書面議決3名) |

1 議長団選任の経過

定刻、司会者渡辺稔は開会を宣し、本日の総代会が定足数で有効に成立した旨を告げ、議長団の選任方法を議場に諮ったところ、出席総代中より執行部一任の声が上がり、司会者から、あらためて議場に諮ったところ満場異議がなかったため、議長に吉田公美、副議長に千葉豊和、戸上聖啓の3名が選出された。続いて議長及び副議長より挨拶の後、議案の審議に入った。

1 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第1号議案 令和5年度事業報告・決算報告及び利益金処分案の承認について

議長は、各部担当理事に令和5年度における事業状況を説明させた後、下記の書類を提出してその承認を求めた。

(1)事業報告書 (2)財産目録 (3)貸借対照表 (4)損益計算書 (5)利益金処分案

次いで監事より、上記書類を綿密に調査したところいずれも正確かつ妥当である旨を報告した。

議長は、その可否を議場に諮ったところ満場一致で承認可決した。

第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算の設定について

議長本案を上程、担当理事に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致で原案どおり承認可決した。

第3号議案 経費の賦課及び徴収方法について

議長本案を上程、担当理事に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致で原案どおり承認可決した。

第4号議案 借入金の最高限度額承認について

議長本案を上程、担当理事に説明させた後、最高限度額を金三億円也とすることでその可否を議場に諮ったところ、満場一致で原案どおり承認可決した。

第5号議案 振興計画の変更認定申請について

議長本案を上程、担当理事に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致で原案どおり承認可決した。

第6号議案 任期满了に基づく監事・理事の選任について

議長は、本総代会の終結と同時に理事及び監事が任期满了のため退任するので、改選の必要がある旨を述べ、各支部から推薦された理事・監事候補者名をしめした。

議長はこれを議場にはかったところ、満場一致で可決したので、これを当選者とすることに決定し、被選任者は全員それぞれ就任を承認した。

続いて、別室において理事会開催の結果、代表理事(理事長)を渡辺稔に選任せられ、議場に発表された。

議長は、以上をもって、本日の議案全ての審議を終了した旨を述べ、午前12時00分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長、副議長及び出席理事において、次に記名押印する。

令和6年5月28日 第62回通常総代会

議長 吉田公美 ㊟ 副議長 千葉豊和 ㊟ 副議長 戸上聖啓 ㊟

栃木県美容業生活衛生同業組合

理事長 黒子和夫 ㊟ 副理事長 渡辺 稔 ㊟ 常務理事 矢村裕一 ㊟

常務理事 増淵清利 ㊟ 常務理事 守友秀明 ㊟ 出席理事 鯉沼陽子 ㊟

出席理事 福田 訓 ㊟ 出席理事 中村由季子 ㊟ 出席理事 川瀬久榮 ㊟

出席理事 池澤智子 ㊟ 出席理事 松本一彦 ㊟ 出席理事 茂木増美 ㊟

出席理事 磯野孝夫 ㊟ 出席理事 田代尚子 ㊟